



「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」調査票

[医局員用]

令和5年11月1日現在

文部科学省 科学技術・学術政策局

この調査票は、統計以外の目的に使用しませんので、ありのままを記入してください。

記入の際には「調査票の記入の手引き」を参照してください。

※凡例:

入力箇所

条件付入力箇所

0 回答者ID番号(「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査への御協力をお願い」に記載されている9桁の番号を記入してください)					
1 勤務先(本務)の名称	(学校名等)			(学部・学科名等)	
2 令和5年3月31日時点の勤務先(本務) (該当する番号を一つ選択してください。他の大学等の場合、勤務先の名称を記入してください)		1 現在と同じ 2 他の大学等 3 公的機関 4 非営利団体 5 企業 6 外国の機関 7 その他(無職等) ↓ (学校名等) (学部・学科名等)			

上記質問2の回答が「3～7」の方はここで終了です。ありがとうございました。

以下の質問は、令和5年(2023年)3月31日時点での状況についてです。

3 研究者としての状況 (該当する番号を一つ選択してください)	1 大学院博士(後期)課程在籍中 2 ポストドクター 3 いずれにも該当しない															
4 2023年3月31日に勤務している機関で医局員となった年月(西暦で記入してください)	年		月													
5 本務における任期の有無 (該当する番号を一つ選択してください。「2 任期有り」の場合、任期を年数で記入してください) ・任期については、現に契約している契約の任期(ただし、任期の更新が明確に保証されている場合は、それを含めた任期)を回答してください。	1 任期無し(期限を定めない雇用) 2 任期有り(期限を定めた雇用) ↓ [任期(最初の契約時点から任期終了までの期間): 年]															
6 雇用形態 (該当する番号を一つ選択してください) ・プロジェクト雇用とは、特定のプロジェクトの経費に基づく雇用のみを指し、運営費交付金等や大学の自己収入に基づく雇用は含みません。	1 科学研究費助成事業によるプロジェクト雇用 2 科学研究費助成事業以外の競争的研究資金によるプロジェクト雇用 3 その他の公的資金によるプロジェクト雇用 4 その他のプロジェクト雇用 5 いずれにも該当しない															
7 兼務の状況 (該当する番号の左側に○を記入してください。「2～6」については複数回答可)	1 学外での兼務無し				2 他の大学等の職務を兼務				3 公的機関の職務を兼務							
	4 非営利団体の職務を兼務				5 企業の職務を兼務				6 外国の大学・機関の職務を兼務							
8 職歴 (現職(令和5年3月31日時点)も含め、今までに勤務した本務機関数を記入してください。複数回答可)	1 大学等		機関		2 公的機関		機関		3 非営利機関		機関		4 企業		機関	
	(うち外国		機関)		(うち外国		機関)		(うち外国		機関)		(うち外国		機関)	
9 国籍 (該当する番号を選択し、外国の場合は国名も記入してください)	1 日本 2 外国 → [(国名)]															
10 生年月(西暦で記入してください)	19 年		月													
11 性別	1 男性 2 女性															
12 最終学位 (該当する番号を一つ選択してください)	1 学士 2 修士 3 博士 4 博士課程満期退学・単位取得退学 5 専門職学位(法務博士・専門職修士) 6 その他 → []															
13 あなたの専門分野 (最もあてはまる番号を一つ選択してください)	1 人文・社会科学		3 医学(基礎系・社会系)		5 歯学		8 その他									
	2 理・工・農学		4 医学(臨床系)		6 薬学											
					7 看護学											
上記で3.4.を選択した場合、あなたの所属する診療科について最もあてはまる番号を一つ選択してください	1 内科		7 糖尿病内科		13 泌尿器科		19 放射線科									
	2 呼吸器内科		8 皮膚科		14 脳神経外科		20 麻酔科									
	3 循環器内科		9 小児科		15 整形外科		21 その他									
	4 消化器内科		10 精神科		16 眼科											
	5 腎臓内科		11 外科		17 耳鼻いんこう科											
	6 脳神経内科		12 消化器外科		18 産婦人科											

次ページへ続きます。

以下の質問は、令和4年度(2022年4月1日～2023年3月31日)の状況についてです。

14 令和4年度における一週間あたりの休日数
(令和4年度の平均的な一週間で職務を行わない日数を記入してください。)
・職務を行わない日が二週間に3日間ある場合は一週間あたり1.5日として、小数まで記入してください。

平均的な一週間のうち日

15 令和4年度における職務を行う平均的な1日の時間数
・活動時間が分単位になる場合は、30分を0.5時間として小数まで記入してください。
・研究活動、社会サービス活動、その他の職務活動(学内事務等)の総和が同じ行の合計職務時間になるよう記入してください。
・社会サービス活動(医療関連)については、その時間のうち診療時間と明確に分けられないものの、あなたの研究活動(表1参照、症例報告や学会発表なども含む)に活きる(とお考えになる)割合について、「○%」の形で回答してください。
(ex. 通常の外来診療では行わないような、研究に資するデータを取っている時間など、何らかの形で研究に繋がるとお考えになる時間)

研究活動		社会サービス活動				その他の職務活動 (学内事務等)	合計職務時間
あなたの論文作成を目的とした研究活動	あなたの論文作成以外を目的とした研究活動(研究補助など)	医療関連	教育関連	研究関連	その他		
時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	0 時間

うち、研究活動に活きる時間割合：%

16 令和4年度における個人又は研究代表者として得た研究資金の金額
(該当する番号を選択し、金額を万円単位で、四捨五入して記入してください。)
・直接経費のみを記入してください。
・複数年にわたる研究資金について、令和4年度の金額が確定していない場合は、その金額を案分して、1年当たりの金額を記入してください。
・他機関の研究分担者に研究資金を振り分けている場合は、その資金を除いてください。

(a) 内部資金(運営費交付金等を含む)		1 なし	2 ある		万円
(b) 外部資金		1 なし	2 ある		万円
(c) うち国からの資金		1 なし	2 ある		万円
(d) うち企業・財団等からの資金		1 なし	2 ある		万円

17 過去5年間(平成30年度～令和4年度)における論文等の研究成果
(第一著者:著者名がアルファベット順の場合は責任著者である場合にのみ記入してください。)

過去5年間における査読付きの論文数(日本語):件

うち第一著者:件

過去5年間における査読付きの論文数(外国語):件

うち第一著者:件

過去5年間における査読なしの論文数(日本語):件

うち第一著者:件

過去5年間における査読なしの論文数(外国語):件

うち第一著者:件

過去5年間における学術図書出版数(日本語):件

過去5年間における学術図書出版数(外国語):件

過去5年間における学会発表数(日本語):件

過去5年間における学会発表数(外国語):件

18 研究活動に関する外部への委託状況
表1の「研究活動」に該当する職務について他者や外部機関等へ依頼、委託しているものがあれば、その職務内容を回答してください。
(ex. CROなどへの臨床試験の委託業務や、そのほか他者への発注や外注等を想定)

委託している職務の種類:

本調査にご回答いただきまして、誠にありがとうございました。

「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」 調査票記入の手引き 〔医局員用〕



1. 調査の目的

本調査は、科学技術の振興に関する施策の企画・立案のための基礎資料として、大学等における研究者の活動の実態を把握し、研究や教育等にかかる時間の利用実態を調査するとともに、大学等における研究者数を国際的な基準であるフルタイム基準に換算するために必要な統計的データを得ることを目的とします。

2. 本調査における「研究」の語の定義

本調査においては、「研究」の語を研究開発統計上の用語として使用しており、その定義は、総務省統計局「科学技術研究調査」における「研究」の語の定義と同一です。

総務省統計局の「科学技術研究調査」における「研究」の定義：

「研究」とは事物、機能、現象などについて新しい知識を得るために、又は、既存の知識の新しい活用の道を開くために行われる創造的な努力及び探求をいう。

上記は、必ずしも研究の一般的な定義ではないことにご注意ください。

また、本調査の「研究」は、自然科学の研究だけでなく人文・社会科学の研究も含まれます。

3. 本調査の対象

この調査票は、総務省「科学技術研究調査」において「医局員」（ただし本務者）として計上された研究者を対象としています。学校に対して授業料等を納めている者は該当しません。（大学等の「教員」及び「大学院博士課程の在籍者」には異なる調査票が配布されます。）

4. 個別の質問についての記入の手引き

質問 1 勤務先（本務）の名称

- 現在（令和 5 年 11 月 1 日）所属している学校等の名称と、学部・学科等の名称を必ず両方記入してください。
- 所属は、原則として辞令によりますが、所属学部・学科等の発令がない場合は、実際に勤務している学部・学科等の名称を記入してください。
- 他の学部・学科又は他の学校等の職務を兼務している場合は、本務先の名称のみを記入してください。
- 本務とは当該勤務先に籍があり常勤している場合を指します。

質問 2 令和 5 年 3 月 31 日時点の勤務先（本務）

- 令和 5 年 3 月 31 日時点における勤務先（本務）について回答してください。大学の非常勤講師等は本務に含めないでください。

- 本務とは当該勤務先に籍があり常勤している場合を指します。
- 令和 5 年 3 月 31 日時点における勤務先（本務）が国内の場合は選択肢 1～5 のうち該当するもの、また、外国の場合は選択肢 6「外国の機関」を選択してください。
- 選択肢 1「現在と同じ」は、質問 1 で回答した学校等に「医局員」として勤務していた場合のみを指し、学生等であった場合は該当しません。
- 選択肢 2「他の大学等」を選んだ場合は、平成 30 年 3 月 31 日時点に所属していた学校等の名称と、学部・学科等の名称を必ず両方記入してください。
 - ・ 所属は、原則として辞令によりますが、所属学部・学科等の発令がない場合は、実際に勤務している学部・学科等の名称を記入してください。
 - ・ 他の学部・学科又は他の学校等の職務を兼務している場合は、本務先の名称のみを記入してください。
- 選択肢 2 における「大学等」とは、下記を指します。
 - ・ 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に基づく大学の学部（大学院の研究科及び大学附属病院等を含む）、短期大学、高等専門学校、大学附置研究所、大学附置研究施設
 - ・ 国立大学法人法（平成 15 年法律第 112 号）に基づく大学共同利用機関、独立行政法人国立高等専門学校機構
- 選択肢 3「公的機関」とは大学等を除く国・地方公共団体、特殊法人・独立行政法人・国立研究開発法人等を指します。
- 選択肢 4「非営利団体」とは財団法人、社団法人、NPO、宗教法人等を指します。
- 選択肢 5「企業等」とは株式会社、合名会社、個人で経営する形態の企業等を指します。
- 選択肢 6「外国の機関」とは海外に所在する機関（大学等、企業等、研究機関等）を指します。
- 選択肢 7「その他」は、学生や無職等の場合が該当します。

質問 3 研究者としての状況

- 令和 5 年 3 月 31 日時点で発令されている研究者としての状況を選択肢 1～3 より該当するものを一つ選択してください。
- ポストドクターとは、博士の学位を取得後、任期付で任用される者であり、①大学等の研究機関で研究業務に従事している者であって、大学教員（教授・准教授・助教・講師等^(*)）の職にない者、②独立行政法人等の研究機関において研究業務に従事している者のうち、所属する研究グループのリーダー・主任研究員等でない者を指します（博士課程に標準修業年限以上在学し、所定の単位を修得の上退学した者（いわゆる「満期退学者」）を含む）。
- (*) 助手については実際の活動により区分（教員と同等の場合に教員と分類）してください。

質問 4 2023 年 3 月 31 日に勤務している機関で医局員となった年月

- 令和 5 年 3 月 31 日時点で勤務している機関において、あなたが医局員として採用された年月を西暦で記入してください。

質問 5 本務における任期の有無

- 令和 5 年 3 月 31 日現在発令されている職（本務）における任期の有無を回答してください。
- 選択肢 2「任期有り(期限を定めた雇用)」に該当する場合、任期の長さを年単位で記入してください。ただし、1 年に満たない場合には 12 か月を 1 とし、小数点一桁まで記入してください。
- 任期については、現に契約している契約の任期（ただし、任期の更新が明確に保証されている場合は、それを含めた任期）を回答してください。

質問 6 雇用形態

- あなたが雇用された際に、特定のプロジェクトで雇用された場合、該当する選択肢 1 ～ 4 を選択してください。それ以外は 5 を選択してください。
- ・ プロジェクト雇用とは、特定のプロジェクトの経費に基づく雇用のみを指し、運営費交付金等や大学の自己収入に基づく雇用は含みません。

質問 7 兼務の状況

- 選択肢 2～6 における機関の範囲は、質問 2 の場合と同じです。複数回答も可能です。

質問 8 職歴

- 平成 30 年 3 月 31 日現在までに務めた機関数を、その時点（平成 30 年 3 月 31 日時点）での勤務先も含めて回答してください。複数回答も可能です。

質問 9 国籍

- 外国の場合は、国名を記入してください。

質問 13 あなたの専門分野

- あなたの専門分野を選択肢 1～7 から選択してください。
- 専門分野の分類については、専用サイトのリンクより「専門分野一覧表」を参照してください。なお、「専門分野一覧表」は、「学校基本調査」における「学科系統分類表」に準拠していますが、あなたの所属する学科よりも、あなたの専門分野を優先して回答してください。
- 専門分野が 2 つ以上ある場合には、主なもの 1 つを選択してください。
- 『3 医学（基礎系・社会系）』又は『4 医学（臨床系）』を選択した場合、あなたの所属

する診療科を 1～20 から選択してください。該当がない場合は『21 その他』を選択してください。

質問 14 令和 4 年度における一週間あたりの休日数

- 令和 4 年度の平均的な一週間で職務を行わない日数を記入してください。
- 職務を行わない日が二週間に 3 日間ある場合は一週間あたり 1.5 日として、小数点第 2 位まで記入してください。

質問 15 令和 4 年度における職務を行う平均的な 1 日の時間数

- 活動時間が分単位になる場合は、30 分を 0.5 時間として小数点第 2 位まで記入してください。
- 研究活動、社会サービス活動、その他の職務活動の時間の総和が同じ行の合計職務時間になるよう記入してください。
- 本調査における「活動」とは、本務先の活動だけでなく兼務先の活動も含んでおり、あなたが行う職務活動の全てを指します。
 - 「研究活動」とは、例えば下記を指します。
 - ・ 研究に関する情報・資料の収集、文献調査（研究に直接関係しない個人的な学習、趣味としての読書等は除く）
 - ・ 研究に関する収集データの入力・加工・編成
 - ・ 研究に関する試作・実験・集計・分析
 - ・ 研究の実施に直接必要な機械・器具・装置などの工作、動植物の育成
 - ・ 研究に関する論文作成（論文の翻訳、校正を含む）、発表
 - ・ 研究に関する会議・打ち合わせ
 - ・ 自分の研究に関する競争的研究費獲得のための申請書類の作成
 - 「あなたの論文作成を目的とした研究活動」とは、研究活動のうち、自分の成果として公表するためのものを指します。
 - 「あなたの論文作成以外を目的とした研究活動」とは、研究活動のうち、あなたの論文の作成と直接関係しないものを指します。例えば下記が該当します。
 - ・ 所属する研究室等の研究活動（自分の研究や自分の論文作成と直接的に関係のないもの）への参加やそれを支えるための研究補助的・技能サービスの活動
 - 「社会サービス活動」とは、研究者としての専門的知識を用いて社会へ貢献することを主たる目的とした活動のうち、「研究活動」以外のものを指します。次の 4 つに分類して回答してください。

(1) 医療関連

例：付属病院等における診療・治療等

(2) 教育関連

例：学生・大学院生への専門分野に関する指導、非常勤講師、大学外での教育活動等

(3) 研究関連

例：学会等に関する活動（研究活動を除く）、審議会・委員会等への出席などの行政参画活動、薬の治験、臨床試験の受入れ、産業界への技術移転、研究成果の企業化、地域貢献に関する活動等

(4) その他

専門知識を用いた社会サービス活動のうち上記(1)～(3)以外のもの

- 「その他の職務活動（学内事務等）」とは、「研究活動」、「社会サービス活動」以外の職務活動を指します。

- 「社会サービス活動（医療関連）」については、その時間のうち診療活動等と明確に分けられないものの、あなたの研究活動（症例報告や学会発表なども含む）に活きると考えられる割合について「○%」の形で回答してください（例えば、通常の外来診療では行わないような、研究に資するデータを取っている時間など、あなたの研究に繋がると考えられる時間）。

質問 16 令和 4 年度における個人又は研究代表者として得た研究資金の金額

- あなた自身が使途を決定できる研究資金を万円単位で四捨五入して記入してください。
- 研究資金は令和 4 年度に入金された時点の金額に基づいて回答してください。複数年にわたる研究資金について、令和 4 年度の金額が確定していない場合は、その金額を案分して、1 年当たりの金額を記入してください。
- 間接経費を除いて研究者が使える直接経費のみを記入してください。
- 他機関の研究分担者に研究資金を振り分けている場合は、その資金を除いてください。

質問 17 過去 5 年間（平成 30 年度～令和 4 年度）における論文成果

- 過去 5 年間における査読付きの論文数、査読なしの論文数、学術図書出版数及び学会発表数を、日本語・外国語それぞれ記載してください。
- 論文数については第一著者の件数も記載してください。但し、著者名がアルファベット順の場合は責任著者である場合にのみ記入してください。
- 論文の掲載が決定した時点の回数を数えてください。

質問 18 研究活動に関する外部への委託状況

- 問 15 における「研究活動」に該当する職務について他者や外部機関等へ依頼、委託しているものがあれば、その職務内容を回答してください。例えば CRO などへの臨床試験の委託業務や、そのほか他者への発注や外注等を想定しています。